

▶一緒に七夕飾りを作るひまわりサークルの親子（日の出）



◀先生に誘導されながら笑顔で園庭を練り歩く園児たち（海上）

通学路を点検！安全マップづくり

県交通安全連合会が実施する、交通安全コミュニティ事業の指定を受けた富浦地区で7月8日、地域ぐるみ総点検が行われました。参加した学校やPTA、区や交通安全団体などの代表90人は小学校の通学路を歩き、交通や防犯上の危険な場所を調査。歩道や交差点周辺などの安全を細かくチェックしていました。

▶交差点で交通安全設備をチェックする参加者



これらの点検の結果を基に後日、安全マップが作成され、地区の児童などに配布されます。

旭の食材を使ったおいしい料理を召し上げ

旭の食材を使った料理コンテストや農産物の見本市などで、旭の食材が持つ魅力をPRし、市の活性化を図ろうと7月12日、いいおかユートピアセンターで、あさひ「食」の祭典が行われました。10チームが参加した料理コンテストでは、来場者から選ばれた100人の審査員が、それぞれの作品を試食、審査をしました。結果は、市内居酒屋が作った「豆腐とクリームチーズのカナッペ旭産しらすと夏野菜添え」が優勝しました。また訪れた人たちは、無料で配布された新鮮な農産物に舌鼓を打ったり、加工品を買って求めたりしていました。



◀どれもおいしくて審査も迷う

保 育所で恒例夏の祭り

七夕まつり・夏祭り

入園前の子どもたちを招待して、一緒に季節の行事を楽しもうと7月7日、日の出保育所で七夕まつりが行われました。招待された親子は、プレゼントされた小さな七夕飾りに「元気に育ちますように」などの願いを書いた短冊を飾り付けた後、パネルシアターを見たり、遊戯を踊ったりして園児と一緒に七夕を楽しんでいました。また、7月10日に夏祭りを行った海上保育所では、はんでん姿の子どもたちが、手づくりのおみこしを担ぎながら「ワッショイ、ワッショイ」と元気よく声を掛け、訪れた家族などを楽しませていました。

野菜でため池の水を浄化



◀収穫も楽しみ、と種をまく子どもたち

古城小の5年生21人が7月10日、水質浄化に効果がある野菜「クウシンサイ」の種まきを行いました。クウシンサイを使つての水質浄化は、平成17年度から行われており、子どもたちは、プラスチック製のかごに敷かれたマットに穴を開け、数粒ずつ種をまいていきました。少し成長すれば、かごと木製のいかだに乗せ、長熊ため池に浮かべます。この野菜は10月ころまで何回か収穫でき、去年も子どもたちが持ち帰り、味わっています。

さわやかな風を感じながら、はつらつプレー

第2回市長杯争奪パークゴルフ大会



◀ナイスイン！涼しい潮風が頬を撫でる

あさひパークゴルフ場で、7月2日、パークゴルフ大会が開催されました。参加した153人は、39組に分かれてプレー。日ごろ熱心に練習している人たちが多くいるというだけであり、勝負は接戦になりました。

表彰式では3位までの入賞者のほかにホールインワン賞や飛び賞、抽選によるメロンのプレゼントなどがあり、賞品を手にした人たちは、笑顔を見せていました。

なお男性の部優勝は高木利治さん（関戸）、女性の部優勝は石坂久子さん（飯岡）でした。

1 億円の重さにビックリ

中学校租税教室

子どもたちに、税の必要性や仕組みなどを理解してもらおうと7月1日から、各中学校の3年生を対象に租税教室が開催されました。講師は、ビデオや税のパフレットなどの教材を使いながら「普段の生活にもいろいろなところで税がかかっています」と説明し、税の必要性を強調していました。途中行われた、1億円の重さ当てクイズでは、1億円分の札束のレプリカを生徒たちに披露。ケースを開けた瞬間、会場内は「おおっ」というどよめきが起こっていました。



▶ 1億円の重さは10kgほど、その重さに思わず苦笑い(千湯中)

水道の仕組みを知ろう！



◀ 水に触れて冷たさを確かめる子どもたち

7月10日、鶴巻小学校4年生39人が、水道のことを知ろうと、旭配水場を訪れました。子どもたちは、水道課の職員から水道の仕組みや水道課の役割について説明を受けた後、ポンプ場や実物の水道管を見学。職員が、消火栓から勢いよく水を出すと、子どもたちはその水に触れたり、顔を洗ったりして「冷たくて気持ちいい」と心地よさそう。また、その水を紙コップにくんで飲むと「おいしい!」と好評でした。質疑応答では、「配水場はいつできたのですか」「水道管の重さはどのくらいですか」など、質問が活発に出ました。

大原幽学の自筆文書などを発見

解体修理を行っている大原幽学の旧宅(長部)から、幽学の自筆とみられる古文書などが発見されました。主な物は書簡類51点、著作類4点、遺品3点です。幽学の関係資料は、ほとんどが門人たちにより大切に伝えられており、今回のように手付かずのまま発見されるのは珍しく、これまでに確認された約4,000点の資料のうち、407点は国の重要文化財に指定されています。発見された資料の一部は8月30日(日)まで、大原幽学記念館で一般公開されます。



▲新たに発見された書簡など

F Cあさひが大会初優勝

成田市近隣スポーツ少年団サッカー交流大会



◀ 優勝したF Cあさひ

成田市近隣の5年生以下のチームで争われるスポーツ少年団サッカー交流大会が5月24日、成田市中台陸上競技場などで開催されました。16チームが参加したこの大会、予選リーグで昨年の覇者「高野山SSS」を破ったF Cあさひは、勢いそのまま、決勝でも日吉台S Cに3対0と快勝し、この大会初優勝を飾りました。

正確で素早い演技を披露

海匝支部消防操法大会

千葉県消防操法大会へ出場する、海匝支部の代表消防団を決める操法大会が7月5日、匝瑳市役所駐車場で開かれ、旭市、銚子市、匝瑳市の消防団が、ポンプ車の部と小型ポンプの部で演技を披露しました。旭市からは、両部門に2団体ずつ出場。惜しくも県大会の出場はなりませんでした。4人が最優秀個人賞を受賞しました。結果は次のとおりです。(敬称略)

【ポンプ車】〈団体〉優良賞(3位)／旭方面隊5-1〈個人〉最優秀指揮者／椎名輝夫(5-1)

【小型ポンプ】〈団体〉優秀賞(2位)／旭方面隊6-3、優良賞(3位)／旭方面隊2-2〈個人〉最優秀指揮者／川口雅道(6-3)、最優秀2番員／小島祐一(2-2)、最優秀3番員／遠藤勝信(2-2)



▲大勢が見守る中、練習の成果を発揮